



「物々交換」というライフスタイル  
始めませんか？



mono-clie

物々交換のモノクル

# 2009年間活動報告

2009 / 6 / 11





# mono-cleとは？ ①

福岡市を中心に物々交換イベントを実施し、  
新しいライフスタイルを提案する事業。

「消費」と「所有」という社会から、  
「分かち合う」循環型社会を目指す。

\*「mono-cle」の名称は、

“モノがくるくる循環する”という意味と、

chronicle(年代記・物語)の二通りの意味がある。

mono-cle



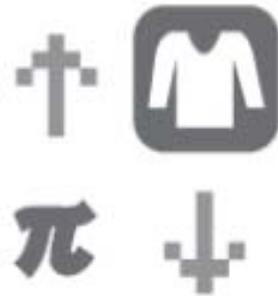
# mono-cleとは？ ②



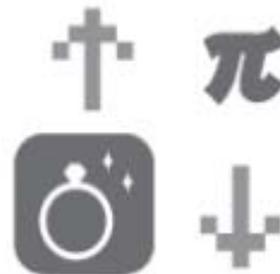
①物々交換



②ポイントを貯める



③ポイントを使う



④物を貸す  
(1つまで)



mono-cle

イベント



■モノクルのこだわり

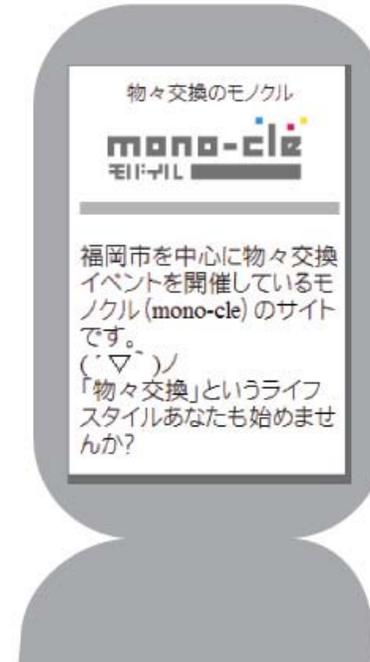
■モノ1点=1ポイント

■本・CD・洋服に限定

■エピソード・タグの使用



# mono-cle WEBデザイン



<http://www.joy-box.info/mono-cle/>





# mono-cle グラフィックデザイン

「モノ」を売って、買って、贈るというライフスタイルを  
繰り返す私たちの生活。でも、ちよつと待って!!  
まだ使えるのに捨てるのって  
「もったいない」ことばかりではありませんか?  
捨てはすのモノを売って交換すれば、ほら!  
モノを捨てないことでゴミ(環境)で困るモノが手に入っちゃいます!  
そんなモノ交換を提案しているのが「JoyBox」という、  
このモノ交換の場を創設しました。  
今期はそのための「モノ交換」イベント「モノ」の魅力を  
たっぷりと書いてみました!!  
「モノ」= 交換は取りあつかない。  
みんなで、物を売って、みんなのモノを伝えて交換を自分から始めよう!!

9月27日(日)  
18:00-18:00(15:30開演)  
西南学院大学コミュニティセンター  
モノ交換

まわす つたえる  
わかちあう

2009年度中  
モノ交換イベント開催  
2009年度中  
モノ交換イベント開催

「物々交換というライフスタイル」を提案します。 主催: Joy-Box

## mono-cle

あなたの家には、使わなくなったけどまだ使えるモノありませんか?  
リサイクルショップに売ってもおこづかいくらいにしかならないなら、  
**モノクル (mono-cle) の物々交換**で、あなたが欲しいモノと交換することをオススメします。

あなたの暮らしを豊かにするだけでなく、  
**モノを再利用**するので地球環境にも優しい取り組みです。  
本、DVD、CD、服、雑貨など、まだ十分に使えるおススメの1品をお持ちください!

参加の仕方は簡単! **モノをイベントに持ってきて、会場にあるモノを持ち帰るだけ。**  
1つのモノにつき1ポイントがもらえるので、  
**ポイントももらって次のイベントで交換することもできます。**

モノクル (mono-cle) はみんなで**モノを共有する倉庫**みたいな存在を目指しています。  
捨てられそうなものを再利用するから  
環境に優しいモノクル (mono-cle) の物々交換。 [物々交換 モノクル] で検索  
<http://www.joy-box.info/mono/>  
問い合わせ → [mono-cle@joy-box.info](mailto:mono-cle@joy-box.info)

あなたも、物々交換してみませんか?

2009年度中  
モノ交換イベント開催  
2009年度中  
モノ交換イベント開催



あなたの一冊と  
物々交換いたします

モノクル  
×  
ブックオカ  
BOOKUOKA

2009  
一箱古本市inけやき通り

mono-cle @ bookuoka


物々交換 **mono-cle** のポイントカードです。  
1ポイント(π:パイ)につき mono (モノ) 1つと交換できます。  
イベント情報はパソコンや携帯電話でご確認ください。  
<http://joy-box.info/mono/>

mono-cle

社会人半分、学生半分。

「個」を最大化する集団

\* キーワード

環境、農業、食育、平和問題、国際協力

福祉、経済、金融、イベント、デザイン、アート

芸能プロ、社長、気象予報士、和太鼓・・・。



- 広報活動としてチラシの作成、ウェブサイトの充実、HPやSNSでの周知、関係者の口コミを実践。
- **ブース装飾・イベント運営基本システム構築。**
- 「エコ・キャンドルナイト」の実施と共に、協力関係者への定期的なプレゼン・経過報告
- **「循環型社会の実現を考える講演会」の実施**
  
- **250名の参加、500個のmono・ポイントの流通**
- フリーペーパー掲載、ラジオへの露出
- 協力関係団体を3つ持つ



## 数値データ

参加者数  
約850名

流通数  
589個

## メディア露出

- ・LOVE FM
- ・福岡BI:KI
- ・講演会
- ・CBプレゼン
- ・もやい通信

- mono・serviceとfoodの交換の実現
- ネットワークシステムの導入一元化・電子化
- 他団体と共通ポイント、二次的な拡大開催
- 「貨幣経済を考える講演会」の実施
- 「循環型社会実現に向けて」ブックレット製作
  
- 市内に3箇所、常設の回収拠点を設置
- 1000名の参加、2000個のmonoの流通
- TVメディアへの露出
- 協力関係団体を10つ持つ
- ステークホルダーとの協力(サービス含む物々交換)で、事業規模対経費の圧縮を目指す。



- ◎福岡市
- ◎西部3Rステーション
- ◎もやいバンク福岡
- ◎Team my Eco Fukuoka「いなりの会」
- ◎xChange
- ◎SINK
- ◎FUKUOKA Really Really Free Market
- ◎NPO、学生団体、カフェ、商店街

# m 6/7 食育祭2009@天神中央公園





# 6/21 プレゼン @ Australian Beans Cafe





# 8/17 BLUE SPRING@パサージュ広場





# 9/20 フリーマーケット@マリノア





# 10/23 BOOKUOKA@けやき通り





# 11/22・23 九大祭@伊都キャンパス



## ①. 広報

■発信量、メールマガジン、HP充実(報告・リンク・CM掲載)

## ②. リピーター創出

■定量化・マーケティング分析用に顧客情報収集、「お客さん」から「ファン」

## ③. 当日ブースの運営

■パッと見フリマや古本市に見えてしまうので、

■モノクルの仕組みをビジュアル化する必要がある。

→物々交換への参加方法を、マンガ形式にしたチラシ

## ④. 想いの交換システム

■当初あったエピソードタグが、管理しづらくなってきた。

■在庫の公開も含めて品質管理対策の検討。

次年度からの運営形態としては、

- 当初の予定通り開催場所・時間を固定化することによって、安定したイベントの開催を継続。それによって上記の課題の多くが解消に繋がる。
- 店舗の候補としてはトラベルカフェグリーンホテル天神店。  
2月に試験的に実施。
  - \*「本は心の旅」としてコンセプトの整合性をアピール。
- 交換物資を本に絞ることで、ブランド力と企画内容の精度を高める。  
CDは流通自体が無く、洋服は他のイベントにまかせ協力体制を引く。
- 大学(特に九大)との連携はメディアへのアピール力、スタッフ確保などメリットも多いが教科書持ち込みなどのリスクも高く要検討。



■モノクルまとめ

■結果を出す

■人と繋がる

■皆で創る